



まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感」まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



1/12 菊川市地域医療を守る会から感謝状の贈呈

医療や福祉、介護のつながりを育てる活動をしている同会が、日々医療に従事している皆さんに感謝の気持ちを伝えようと、菊川市立総合病院と菊川市家庭医療センターへ感謝状を贈呈しました。



1/20 市農業振興会が市内産の花を贈呈

市内120カ所の医療施設や小学校などに、市内産のバラやスイートピーなどの花が贈呈されました。菊川市立総合病院では、バラとユリの花束が農業振興会から松本院長に手渡されました。



1/20 外国籍の児童が餅つきを体験

市青少年健全育成市民会議平川支部や民生児童委員などが協力して毎年開催している恒例行事。市内の外国人児童13人が、杵と臼を使った餅つきを体験し、日本の伝統文化に親しまいました。



1/21 小学生チャレンジGO! 和太鼓体験

市内の小学生12人が、「大東ふるさと太鼓」のメンバーから叩き方を教えてもらい曲の演奏に挑戦。腕を大きく振り上げて太鼓を打ち鳴らすと、見守っていた保護者から大きな拍手が送られました。



1/28 ドッキーワークショップ

参加した親子5組は、おかしあそび考古学者のヤマラ先生の指導の下、市内で出土した本物の土器片をよく観察。色や質感をお菓子の材料で再現し、本物の土器そっくりなドッキーを焼き上げました。



9 きくのんおたんじょう会 回目の誕生日をみんなで祝う

1月15日、きくのんおたんじょう会がプラザきくで開催されました。親子連れなどおよそ100人が来場し、きくのんが菊川市民になってから9回目の誕生日をみんなで祝いしました。

昨年1年間の活動写真が飾られた会場にきくのんが登場すると、来場者はきくのんと触れ合ったり、写真撮影をしたりして楽しみました。また、きくのんオリジナルグッズが当たる「きくのんクイズ」や「ロゼットバッジ作り」「パステルアート」のワークショップも開催され、来場者はきくのんづくしの楽しいひと時を満喫しました。



1 きくのんと記念撮影 2 大盛況のロゼットバッジ作り

楽 (株)静岡総合不動産と清水銀行が運動用具を寄附 しく元気に遊びます

1月19日、堀之内小学校で清水銀行の地方創生私募債を通じて株式会社静岡総合不動産より、大型水平雲梯と運動用具が寄附され贈呈式が行われました。贈呈式には、同校2年生およそ70人が参加。代表児童が同社の村岡義夫代表取締役から目録を受け取り、寄贈されたカラーロープやバランスボール、フライングディスクなどの運動用具がお披露目されると児童からは歓声が上がりました。その後、児童から寄贈のお礼として、同校の校歌と応援歌の合唱が披露され、最後に長谷川市長からの礼状を澤崎淳一校長が代読しました。



1 村岡代表取締役(左)と代表児童 2 寄贈された運動用具で遊ぶ児童